

小野市の温室効果ガス総排出量について

小野市域全体及び市事務事業における温室効果ガス総排出量の算定を行いましたので、地球温暖化対策の推進に関する法律第 21 条第 15 項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

1. 市域全体の状況

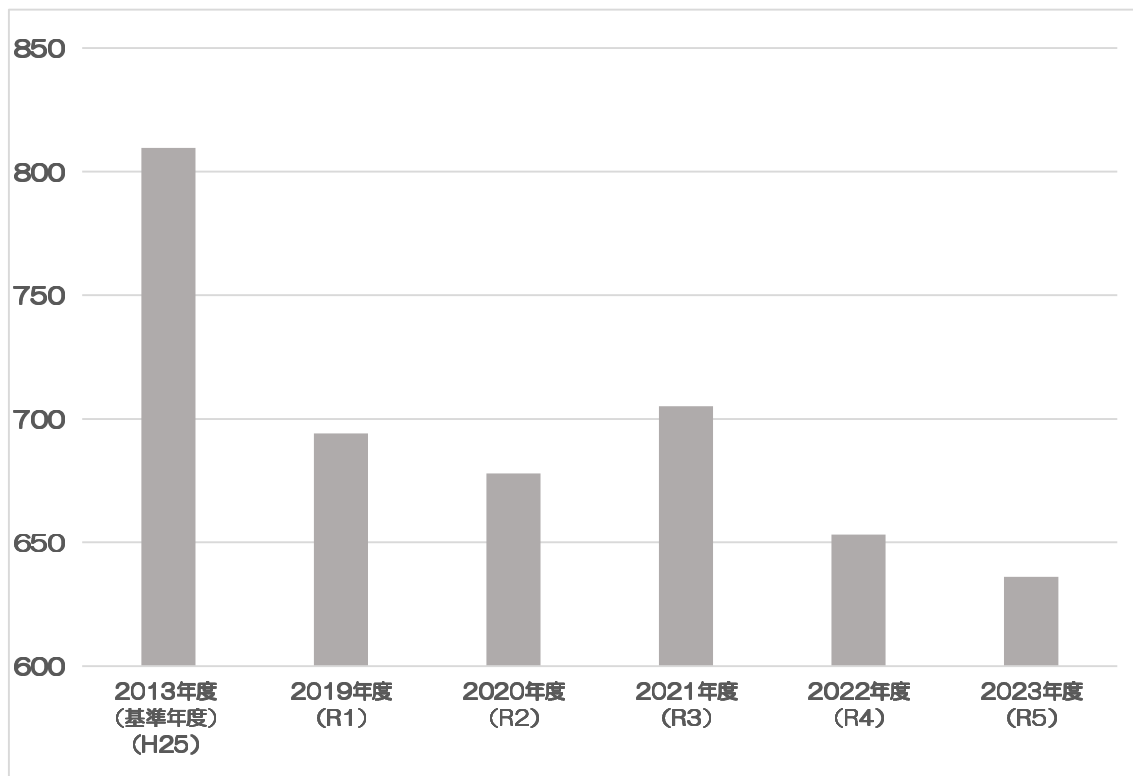
2023 年度の温室効果ガス排出量
636. 1 千トン-CO2（基準年度 2013 年度比：▲21. 4%）

2023 年度の市域全体における温室効果ガス排出量は、基準年度である 2013 年度と比べて 21. 4%減となりました。

表 1 市域全体の温室効果ガス排出量（単位：千トン-CO2）

部門・分野	2013年度 （基準年度） （H25）	2021年度 （R3）	2022年度 （R4）	2023年度 （R5）
産業部門	569.6	527.8	459.8	458.8
業務その他部門	69.6	48.8	55.0	49.7
家庭部門	60.8	36.8	43.5	35.8
運輸部門	104.2	84.9	86.3	85.4
廃棄物分野	5.5	6.8	8.6	6.4
合計	809.7	705.1	653.2	636.1
基準年度比	-	-12.9%	-19.3%	-21.4%

図 1 市域全域の温室効果ガスの推移
(千トンCO₂)



2. 市事務事業の状況

2025 年度の温室効果ガス排出量
6,066 トン-CO ₂ (基準年度 2013 年度比 : ▲25.6%)

2025 年度の市事務事業における温室効果ガス排出量は、基準年度である 2013 年度と比べて 25.6% 減となりました。

表2 市事務事業の温室効果ガス排出量（単位：トン-CO2）

区分		2013年度 (基準年度) (H25)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
燃料	ガソリン	154	120	111	109
	軽油	118	110	103	106
	灯油	843	771	770	706
	A重油	284	0	0	0
	LPG	263	302	326	305
電気		6,488	4,236	4,956	4,840
合計		8,149	5,539	6,265	6,066
基準年度比		-	-32.0%	-23.1%	-25.6%

図2 市事務事業の温室効果ガス排出量

(トンCO2)

